

第3回学校運営協議会・運動会実行委員会

令和元年10月16日（水） 18：30～20：30 図書室

<運営委員出席者>敬称略

村上智之，宮崎勲，岡本則子，大崎弘和，武田貴彦，内田純一，門田雅人
（欠席者：中平美知子，竹田和子，武田茂男，田村皓哉）

<学校より>

弘光 敦，中平巖，野村寛美

<PTAより>

大塚美佳，坂本まみ，安藤沙織

<地区長>

中平克喜

1. 会長挨拶

2. 運動会の反省

別紙参照

- ・日程については、中学校や保育所の日程も考慮し決定する。来年度も実行委員会形式で行う。保育の関係で、来年も9月下旬に開催する。
- ・参加人数を増やす方法を考えていく必要がある。
- ・児童には物足らなかったと思うが、地域は高齢化しており体育館での開催はよかった。
- ・マイクを2本用意する。
- ・人を集める方法を考える。
- ・草刈り・・・地区への呼びかけ、区長さんに相談して人を出してもらう。草刈り週間とかを作ってみたらどうか。
- ・今後も地域活動支援事業を活用していく。今年度は、通らなかった。
- ・来年度より夏祭りと運動会で500円を7月上旬に徴収する。

3. 山の日の取り組みについて：11月23日（土）

別紙参照

- ・午前中は収穫祭（カレー作り）、午後から山の学習を行う。
- ・午後からの活動は、松葉川青年団に任せる。児童と交流大学生も取組に参加できるものは入れてもらう。
- ・雨の時は、青年団が用意していなかったら、不織布の鯉のぼり作りを行う。（講師：竹田和子・岡本則子）
- ・大学生との交流も行う。
- ・ポスターをお願いする。（大学へ）

4. 意見書について

- ・例年通り、養護教諭・事務職の配置を要望する。
- ・適正配置のことも要望書に盛り込む。
- ・施設改善については、昨年度長年要望していたスロープと道路の舗装を実施してもらった。今年度も防災面とも絡めて、夜間照明の設置やソーラー設備の設置も要望していく。
- ・複式教育の充実については、拡大コピーなどの要求よりは、図書費の増額などの方が実

現できそう。また、ICTなどは、小規模校だから最先端の機器を入れてもらい、効果を発信していくのも1つの方法だと思う。

5. 米奥会議

- ・12月に門田先生に講師で実施する。また、島根県立大の藤山先生の都合に合わせて日程調整する。

6. その他

【児童との交流について】

- ・3学期に行う。次回に日程を確認する。

【全国学力・学習状況調査について】

- ・総合的にみると、2年連続全国平均を大きく上回っている。先生方の授業改善やプリント学習の充実もあり、基礎・基本の力が確実についてきている。
- ・米っ子タイムや帯タイムを利用して、引き続き基礎・基本の徹底と読解力を高める取り組みを行っていく。
- ・家庭学習の習慣化・質の向上を重点課題として取り組んでいる。

【適正配置についての保護者への説明会より】

- ・役場の主張としては、
 - ①大前提として令和3年5月時点で、児童数が適正規模を下回るようなら窪川小への統合を進める。
 - ②ただし、七里小・米奥小の児童数を合わせて適正規模（1学級60人程度）を維持できるなら、松葉川地区で統合し1校残す。
 - ③松葉川地域のどちらの学校に統合するかは、学校のハード面や環境面などを踏まえこれからの検討課題。
- ・数字に振り回されることなく、活動していく。小学校は地域の活力を支える源。

【ほのぼの作品展】

- ・今から作品を頼めそうな人にあたっていく。

【内田先生より】

- ・保護者は、学力テストが安定してよかったら安心するし、学校ともいい関係になっていると感じる。

7. 次回の会合について

- ・11月28日（木）19：00～（欠席の場合、連絡が欲しい）
内容：意見書のこと